

しげくに
重国たけしの
まちづくりニュース

粕江でも 新年度も 学校給食費 無料化実現！ 市民要望と日本共産党の論戦で 劇的に変化



しげくにたけし日本共産党粕江市環境まちづくり推進室長
sigeny@nifty.com
090-1775-9052
「民報こまえ」
発行：日本共産党粕江市委員会
岩戸北1-10-6甲武ビル1階



2月1日の臨時市議会でも、市立小中学校校生の3学期分の給食費を無料化する予算が全会一致で可決。そして2月中旬に発表された粕江市24年度予算案には、4月からの無料化も盛り込まれました。
ついに、通年での学校給食費無料化が実現することになりました。市民要望と日本共産党の論戦が市政を動かした、本当にうれし成果です。
繰り返し議会提案
日本共産党は、2018年3月に岡村しん議員が

粕江市議会です。最初に学校給食費無償化を求めて以降、財源も示して予算組み替え提案を行うなど、繰り返し要求してきました。国会や都議会でも求めつけてきました。
消極的だった市も
粕江市は、「現状では困難」（18年3月）、「施策全体の中で慎重に検討・判断する」「粕江市独自で国や都入要望する考えはない」（22年9月）、「市長会や



昨年来、冬も春も夏も秋も冬も重国たけしは給食費無料化を訴えてきました。

教育長会で優先的に要望する課題ではない（22年12月）と給食費無料化に消極的でした。粕江市議会も、23年3月の「小中学校給食費の無償化を求める陳情」を、自民党公明党などの反対多数で否決しました。**要望高まる中で**しかし、東京23区で広がり、市民要望が高まる中、粕江市も23年4月から第3子以降の無料化を実施。23年7月の東京都市長会議では「学校給食費無償化」へ向けた補助制度の創設が東京都への24年度予算要望に盛り込まれます。そして都は12月には、自治体の給食費の負担軽減に対して「二分の一を補助」することを打ち出します。こうしたもとで国の予算を活用し、3学期の給食費無償化が実現したのです。**「この一年ほどでの劇的な変化です。」**
4月以降も無料にそして、2月16日に発表

された新年度予算案に、4月からの学校給食費についても保護者負担なしとすることが盛り込まれたのです。必要な費用は約2億5千万円です(予算上は歳入減として計上)。その半額が東京都から補助されることを見込んでいます。

狛江市は、ここ数年、約20億円の赤字を出しており、今後も予算的には十分継続可能です。

義務教育の完全無償化へ

一方で、義務教育の完全無償化は、憲法に定められたことであり、国や都がさらに財政支援をし、自治体の財政力による格差が生じないようにすることも必要です。

日本共産党は、国や都に対しても引き続き求めていきます。日本全体で給食費の無料化を実現するには約4000億円が必要とされていますが、8兆円もの軍事費のほんの一部を削減するなど十分実現可能です。

バラバラ図書館どうの？ 住民投票署名は3月9日まで

市民センター(市役所の隣)。

公民館と図書館が入っている(の)改修計画がすすめられています。古くて狭い市民センターを改修することは、多くの市民の願いです。

しかし、突然出てきた、大人の本と子どもの本をバラバラに配置する「中央図書館の分割移転計画」には、多くの疑問が出されています。

文化の発信地

図書館は、知識の泉、まちの文化の発信地。年間10万人が利用する公共施設です。そのまま分割でいいのか、市民が直接意思表示をする場を作りたく、住民投票

をしています。

新しい担い手が次々いまこの取り組みが大きくなり、ポスターが貼られ、自転車用ミニポスターをつける人やチラシを置く飲食店も増えています。

駅前などでの署名行動では、「気になっていた。署名できる場所があつてよかつた」と署名していく人や、説明会に飛び込み参加し、署名集めの担い手(受任者)になる人も生まれています。

充実しているホームページ(<https://komae-shin.min.tokyo/choice/>)を



をめぐり署名が取りまされ、私も「公民事務局」に参加



狛江駅前での署名行動

弱すぎて世田谷や調布の図書館に行く、分割計画を知らなかったという人も少なくありません。ぜひみなさんにも関心を持ってもらい、もっと市民の声で、使

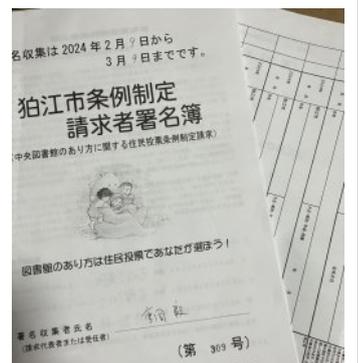
「こまえ図書館住民投票の会」による図書館のあり方に関する住民投票条例制定請求署名

- 署名期日：2月9日～3月9日
- 目的：市民が直接意思表示する場をつくる
※市の計画に賛成の人もまだよくわからないという人も、「市民の意見で選ぼう」に賛同いただける方はご署名ください。
- 投票内容(提案)：「分割・移転」OR「現在地で拡充」
- 署名できる人：狛江市民の有権者(18歳以上)
- 署名できる場所：署名簿を持っている受任者の対面(駅、スーパー前などの署名活動。ご連絡いただければ伺います)。

見たり、公式LINEの登録者も増えています。より良い図書館を手渡すために

いや、居心地の良い図書館にして、未来の世代に手渡していきたいと考えています。ぜひ、取り組みの輪を広げていただけないでしょうか。

■問い合わせ先
jyumin2024@gmail.com
または重国まで



自民党 うらみ金問題徹底究明 金権腐敗政治一掃へ

「意見や要望などお寄せください。暮らしのお困りごとなどもお気軽に。[連絡先] 重国 090-1775-9052 sigeny@nifty.com